



藤枝ロータリークラブ会報

会長:玉木 潤一郎 副会長:江崎 晴城 幹事:鈴木 邦昭 副幹事:平野 純也・山田 賢昭

第2339回 創立記念例会／松風閣

2020-2021年度 R1テーマ



Partnership Empowers Us All

ロータリーは機会の扉を開く

■ 会長報告

玉木 潤一郎君

本日は藤枝ロータリークラブ 49 年目の創立記念日、まずは現在のクラブを築いてくださった諸先輩がたに、感謝と敬意を評したいと思います。



新型コロナの感染拡大も、大阪府を中心に深刻化しているようです。

本日は何とか開催しましたが、今後もフレキシブルな判断をしていきますので、事務局からの連絡にご注意ください。

さて、私がロータリークラブに最も価値を見出しているのは、親睦です。誤解を恐れずに申し上げますと、親睦あつての奉仕だと考えています。

クラブメンバーの皆さんと知り合えて、職業奉仕、社会奉仕などを学びましたが、それも親睦があったからです。

最初は先輩にゴルフを教えていただき、同年代の仲間と語り合ったり、音楽の趣味で親しくしたりと、クラブを通じて様々な形で親睦を深め、その上で皆さんがどんな思いで仕事をしているか学ばせてもらっています。

どんな本を読むより、セミナーを受けるより、多くの学びがあったと思います。

来る 50 周年に向けて、ますます親睦を深めていけたらと願っています。

本日も担当の山田委員長による、創立記念日例会の完璧な運営が楽しみです！

■ 出席報告

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
37/40 92.50%	37/40 92.50%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
大杉君 鈴木舜君 仲田晃君

■ ゲスト

フィン ティタンさん (米山奨学生)

■ 創立記念卓話

25 代会長
小西 啓一君



創立 20 周年記念誌から 20 年間の歩み

昭和 47 年 4 月 8 日に創立総会昭和 48 年 4 月 8 日認証状伝達式藤枝市民会館で西野繁夫会長・松田真平幹事で举行された。

昭和 49 年 8 月第 1 回少年サッカー大会昭和 50 年 4 月第 1 回少年野球大会開催。昭和 50 年 1 月第 1 回国際青少年交換でオーストラリアからピータ・J・マッコンビル君来日、日本から平木康洋君がオーストラリアに出発。昭和 50 年 7 月例会場をスカイボールから志太医師会館翌 50 年 7 月小杉苑移転。昭和 50 年 9 月第 1 回少年剣道大会開催。昭和 55 年 2 月ロータリー創立 75 周年記念で藤枝南女子高インター・アクト・クラブを結成。昭和 57 年 3 月創立 10 周年年式典を藤枝市文化センターにて江崎会長岩本幹事にて実施 以上創立より 10 周年までの歩み。

昭和 58 年 12 月松任 RC と姉妹提携、昭和 60 年

3月第1回身障者ソフトボール大会開催
平成3年1月より新クラブ設立準備、8月第2回
国際青少年交換カナダよりモニカ・D・ピータース
来日日本より伊藤裕美子さん出発。1月17日
藤枝南クラブチャーターナイト。
4月8日創立周年式典を藤枝平安閣にて挙行が
10年から20年までの歩みです。

創立20周年までの状況と活動

藤枝クラブは志太郡下では焼津クラブ・島田
クラブに続き第3番目に結成されました。藤枝
市内では奉仕団体としてはライオンズクラブ、
青年会議所（JC）に続いて3番目となり、私が
入会した当時は青年会議所のOBが10名在籍し
青年会議所の延長の様に思われました。青年
会議所を40才で卒業しライオンズクラブと
ロータリークラブに入会すると半々でした。

入会当初は聞きなれないロータリー用語に
戸惑うことが多々ありました。又規則が厳重に
守られ新会員として入会を希望しても書類の
回覧の段階で異議が出て入会出来ない人も多々
ありました。更にメイキャップは前後1週間
以内で他クラブの会場に出向き例会に出席して
初めて可能であり現在のサインだけで可能などは
有りえませんでした。そのような厳しい出席
制度にも拘わらず地区内には100%出席率
達成のクラブが多々ありました。

平成元年1月RIの規定審議会で女性会員も
入会可能となりました。又会員の数は創立時
30名から平成元年の18年目には68名まで
増加、20周年の藤枝南クラブ設立時に13名が
移籍しました。

温故知新

藤枝クラブも創立50周年を迎え過去に実施
した様々な活動から奉仕団体としての役割を
再認識し、時代に沿った活動を行う団体に成長
する為には、前年度から取り組みだしたグループ
活動のロータリー・リーダーシップ研究会
（RLI）そしてロータリー戦略計画（RSP）
をどのように取り組み発展させていくか、また
全会員に浸透させるかが重要なポイントになる
のではないかと思います。創立60年70年
に向けて更なる発展を期待いたします。

30代会長
竹田 勲君



30周年の思い出

私が、藤枝ロータリークラブに入会させてい
いただいたのはクラブ20周年の年度でした。

当時、私は町内会長をやっていたと思います。

町内会長を2年、それから自治会長を11年
やらせていただきましたので、会長を拝命した
年は、自治会長8年目位の年度だったと思われ
ます。

そんなこともあってクラブの会長を引き受ける
にもあまり抵抗を感じなかったように思ってい
ます。

入会以来10年位軸足をロータリーに置いて
いなかったことで無知も甚だしく、私の会長
年度が30周年の年であったことすら知らない
有様でした。

小沢先輩が、ガバナー補佐就任の年度で、IMが
あり、クラブ30周年、GSEの受け入れ（スエー
デン？）など、開けてビックリ玉手箱でした。

幹事に、入会が同じ頃、年令が私より若い
この2つの条件から、石垣さんをお願いしました。

期待以上に優秀で、クラブ運営は全てお任せで、
周年行事に集中することができたように思ってい
ます。

30周年事業（講演）担当に、前年度会長の
栗原さんが就任して下さりスタートしました。

栗原さんとは、町内が同じでロータリー以外
でも行動を共にする機会が多くあり、ある時、
ロータリーの30周年記念講演に日本人初の
宇宙飛行士の「毛利さん」を呼ぶことができな
いかなア、とまるで雲を掴むような話から始ま
りました。

今になって思い返せば、当時、私たちも若く、
冒険心旺盛で実現不可能と思われることに挑戦
しようとする気持が強かったと思います。

私たちも夢中になって実現に向って動きまわ
りました。

そんな時に、私が自治会長をやっていたことが、

少なからず役立ったことが思い出されます。

最終的には、藤枝市・岡部町両教育委員会、一番大きかったことは、国会議員の原田先生のお力添えがあったればこそと思っています。

記念式典では、村松先生の奥様にお手伝いいただき、式典に花を添えていただきました。

そんなご縁で「志太のミュージカル」も何度か観賞させていただきました。

志太の「宝物」のような方を失ってしまったことは残念でなりません。ご冥福をお祈りさせていただきます。

記念講演は「青少年に夢を」と題して藤枝市内、岡部町内の小中学生を招待し、宇宙飛行士の毛利さんの講演、物珍しさもあって市民会館が満席の盛況だったこと、挨拶で膝が震えてきたことが懐かしく思い出されます。

形として残したものは、運動公園の多目的広場のところに、南クラブ10周年記念事業と合同で、「時計塔」を寄贈しました。

周年記念の一年間を通して感じたことは、浅学・非才の私のような者が、30周年の年度をなんとか乗り切れたのは「ロータリーの友情」の誠意に支えられたことが非常に大きかったことを教えていただき感謝の心で一杯です。ありがとうございました。

今、私も人生の終着駅を目前にして思うことは、思い出の一頁に30周年の晴やかなステージに立つ機会を与えて下さいましたことに、家内共々感謝しながら結びとさせていただきます。



35 代会長
村松 英昭君

35 周年記念式典を振り返って

記念式典は2007年4月8日に小杉苑にて行いました。

当初年間計画において35周年記念式典を行う計画はありませんでしたが、チャーターメンバーである岩田規さんより35周年記念式典をやってくれないかと言われ、どうしてですかと問うたところ、それを機に宮崎さんと私は退会するから

とおっしゃられ、急遽記念式典を計画実行することとなり地味に、こじんまりと行うこととし当日を迎えました。

創立35周年テーマは「和を以て貴しとなす」としました。

当日私の挨拶は、会員相互の和と親睦をたいせつにして職業奉仕を通して地域社会に貢献し、ひいては、世界平和に寄与したいと思ひますとのべました。

来賓に当時の市長 松野輝洋さん、当時の総合病院院長 金丸仁さん、当時の商工会議所会頭 富澤静雄さん、静岡第五分区ガバナー補佐 内田英雄さん、ガバナー補佐事務局長 佐藤嘉洋さん、静岡第五分区8クラブの会長幹事、姉妹クラブの白山RCの10名、子クラブの藤枝南RCの22名の方々をお招きし出席していただきました。

実行委員長を松葉義之さんをお願いしました。記念事業として藤枝市立総合病院ボランティア室へミシン贈呈、病院図書室へ患者図書169冊寄贈をいたしました。

チャーターメンバーであられる6名、宮崎啓之進さん、岩田規さん、江崎友次郎さん、水野義猛さん、そして南クラブへ移籍した鈴木吉郎さん、石川清さんを紹介しました。石川清さんは現在お元気であられると伺いますが、あとの5名の方は残念ながらお亡くなりになりました。

チャーターメンバーであられ35年間皆出席の宮崎啓之進さんの皆出席表彰を行いました。当日体調悪く奥様が代理出席なさいました。その後まもなくお亡くなりになりました。後日35周年記念を行ってよかったのかなと思ひました。

記念卓話「35年を振り返って」を江崎友次郎さんと石川清さんに話していただきました。

祝賀会のアトラクションとして藤枝順心高等学校コーラス部に6曲歌っていただきました。指揮は戸田雪子先生が務めました。現在校長先生です。青島彰さんの閉会の挨拶で会を閉じました。

三日後の4月11日の例会時の私の会長報告で、先日の35周年記念式典に際し、会員の皆さまのご協力により盛大に挙行されました事、心より感謝申し上げます。特に松葉義之実行委員長ご苦勞様でした。また、前島親睦委員長には、掛川への転勤にもかかわらず職責を全うして下さりほんとうにありがとうございました。式典の際のアトラクション、藤枝順心高等学校

コーラス部の合唱に聞きほれ、まさに心洗われる思いがし感動しました。機会があればまた聞きたいと思いました。

今後、40周年、50周年へむけ、会員皆様の力を結集しさらに飛躍をするとともに職業奉仕を通じて地域社会に貢献していきましょう。と述べました。

本日卓話をするにあたり創立 35 周年記念誌を調べましたところ、当時の会員数は 40 名でした。そのうち 12 名の方がお亡くなりになりました。少し寂しい気持ちになりました。光陰矢の如しと言いますが本当にあっという間の 15 年間でした。

50 代会長
江崎 晴城君



創立記念日例会 報告

周年歴代会長 思い出を語る
(既に 40 周年、45 周年会長からはお話をいただきました)

第 25 代会長 小西会員
創立から 25 周年について
50 周年に向けて
ロータリークラブが奉仕団体である基本に立ち返る機会に。会員減少時代、自らの事業を大切にしつつ活動してほしい。

第 30 年会長 竹田会員
30 周年について
50 周年に向けて
強力なリーダーシップを発揮してほしい。会員みんなは全力で応援する。

第 35 代会長 村松会員
35 周年について
50 周年に向けて
会員が一致団結する機会。「奉仕は together」周りの団体を巻き込んで事業展開してほしい。

第 50 代会長予定者 江崎会員

創立からいままでの軌跡を話していただきありがとうございました。藤枝ロータリークラブへの想いと活動のバトンがどのように受け渡されてきたのか、その素晴らしさ貴重さを改めて実感しました。本日準備段階でこの内容の例会を考えていただいた玉木会長にも感謝します。

次年度のキャッチコピーは「みんなでつくる 50 周年。かわらないもの。かわっていくこと。」

まずはみなさんの意見や要望を聞き、「何のための 50 周年か」を大切に考えて準備していきます。会員みんなによる、会員のための 50 周年を丁寧につくりあげたいと思います。共感いただける内容になるよう心がけ、創立の原点に帰り 100 周年に向け飛躍のきっかけとする一年にしたいと思います。どうかご協力よろしくお願ひします。



ソングリーダー……土屋 富士子君・青島 克郎君
ソング……奉仕の理想・我らが藤枝ロータリー

四つのテスト



●●創立記念例会●●



《4月～5月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
12	13	14	15	16
10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	閉局	閉局
19	20	21	22	23
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
26	27	28	29	30
閉局	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局	10:00～ 16:00
3	4	5	6	7
閉局	閉局	閉局	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00
10	11	12	13	14
10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	9:30～ 17:00	閉局	閉局
17	18	19	20	21
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
24	25	26	27	28
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	閉局	10:00～ 16:00
31				
10:00～ 16:00				

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

事務局
〒426-0037
藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21
TEL054-647-2300 FAX054-647-2040
E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

(担当/横山君)